



第46回愛知県フォークリフト運転競技大会 出場

6月21日(土)、陸上貨物運送事業労働災害防止協会愛知支部様主催による「第46回愛知県フォークリフト運転競技大会」が、みよし市の中部トラック総合研修センターにて開催されました。この大会は、職場における安全作業の確立と労働災害の防止を目的としており、学科(走行、荷役、力学、関係法令の知識)と実技(点検、運転)を評価項目として競い合うものとなっています。大会には、運行1G M.Sさん、運行4G Y.Sさん、運行12G M.Kさんの3名が出場いたしました。



カウンター女性部門においては、運行12GのM.Kさんが見事に準優勝されました。Kさんには、賞状と記念品の盾が贈られました。

出場された3名の皆様に、出場後の感想等をいただきましたので掲載いたします。



人前で何かをするのはとても緊張してしまうため、会場に行く前から自分の番が終わるまで、ずっと緊張していました。

競技中は、少しでも落ち着いてできるように、周囲にいる人を「ジャガイモ、ジャガイモ」と言い聞かせると良い、というアドバイスを思い出しながら挑みました。

練習が少なかったなので、もう少し早めに練習できれば良かったです。今後出場される方には、早めに練習することをお勧めします。大会の雰囲気には慣れませんが、応援に来ていただき嬉しかったです。ありがとうございました。

運行12G K.M



思っていた以上に難しかったです。練習不足だった事を痛感し、反省いたしました。競技の最中は慌てない事、もし間違えても気持ちを切り替える事を特に気を付けて挑みました。他社様の上手な方々が競技をする様子を拝見し、とても勉強になりました。

競技大会に出場した事で、改めて周囲の状況確認をする事の大切さ、不確実な状態のまま行動しない事を心掛けて行う大切さを学びました。この度の経験を活かし、日頃の業務においても確実に操作を行えるよう心掛けて取り組んでいきます。

運行1G M.S

競技会への参加は、とても貴重な体験になりました。大手運送会社様の勢いに圧倒され、走行直前には緊張が一気に高まりました。これほどの緊張を感じたのは初めてで、練習不足もその一因だったのではないかと思います。

それでも、練習の中で自分の癖に気づくことができ、普段の業務に活かすきっかけにもなりました。学科試験では、あまり馴染みのない言葉に戸惑いながらも、しっかりと学ぶことができましたように感じます。これからも意識的に色々なことを覚え、日々のリフト操作にも磨きをかけていきます。

運行4G Y.S

競技大会に出場された皆様、お疲れ様でした。このような競技大会に出場することで、スキルアップが目指せます。

今後競技大会に出場を希望される方は、管理部までお声掛けください。



納車式 大型ウィング車2台



6月10日(火)、いすゞ自動車株式会社様より納車していただいた大型ウィング車2台の納車式が本社にて行われました。新車には、運行12GO、Yさんと運行10GT、Yさんが乗務されます。牟呂八幡宮様に安全祈願の祝詞を上げて御祈願していただき、OさんとTさんの2名にも同席していただきました。



この度大型免許を取得してすぐに新車に乗務させていただけることになり、嬉しさと不安で胸がいっぱいです。大きくて格好いいトラックで運行できるため、自分でもやる気がより増しているのを感じています。



これまでの4t車から10t車へと車両が変わり、最も大きく感じた変化は、視点の高さです。エアサス車になったことで、乗り心地が格段に良くなり、長時間運転での疲労が軽減されました。これからどんな場所へ行けるのか、今から楽しみです。

リーダーを任されている立場として、他のドライバーの皆さんに恥ずかしい姿を見せないよう、日々真剣に取り組んでいます。会社の看板を背負ったこのトラックを、以前の車両同様大切に扱い、常に綺麗な状態を保って安全運行に努めてまいります。これからも全力で職務を果たしていきます。

運行12G O、Y



この度初めて新車に乗務させていただけることになり、毎日緊張しながらハンドルを握っています。嬉しさと共に、責任の大きさにプレッシャーも感じております。

4t車から10t車へと車両が変わり、快適性や安全性が格段に向上したことに驚かされました。以前の車両には無かったシートヒーターやシートクーラー、冷蔵庫などの快適装備に加え、ヘッドライトのウォッシャー、ミラーのワイパー等の便利な機能が付いています。メッキパーツが多く使われているため、手入れは大変ですが、丁寧に拭き上げればピカピカになります。以前から時間があれば洗車する事を心掛けていますので、今後もその習慣を大切にしていきます。仕事内容も変わり、新たに覚える事も多くありますが、これからも楽しみながら安全運転に努め、自分自身の成長につなげていきます。

運行10G T、Y



豊川営業所 冷凍倉庫 リフト講習会

6月10日(火)・11日(水)の2日間にかけて、トヨタL&F中部株式会社様に講師としてお越しいただき、豊川営業所にてリフト講習会を実施いたしました。講習会では、冷凍倉庫内でのラックの出し入れやT字コースにパレットを置いたリフト操作といった実技及び座学を行っていただき、豊川営業所の冷凍倉庫作業員の4名が参加しました。参加された感想を、一部抜粋して掲載させていただきます。

指差呼称実施の重要性、リーチインの重要性を再確認しました。今後の業務において、指差呼称による安全な作業を行うことを更に意識し、リーチインによる安全な作業を心掛けてまいります。

S、M

講師の方のお話を聞いて、走行時のツメの高さが自分で思っているよりも、低く走行している事に気がきました。今後は、これまで以上に確実に基本作業、基本操作を守って、安全第一に作業を行っていきます。

I、Y



充電コネクタ使用時にコードで引っ張らないよう注意が必要であることや、レバー操作を肘で行う人がいるといった話が印象深かったです。荷役に集中し過ぎて周囲を見ていない事がないよう意識して、空荷、運搬時のいずれもチルトを上げ、傾ける事を忘れないよう注意していきます。

K、T

荷物を持った状態でリーチアウトしたまま走行すると重心がずれて不安定になり、梅雨時は特に湿気で床が濡れてタイヤがスリップしやすい事を教えていただきました。空での走行時はツメを上に向けて走行する、後方など周囲の状況の安全確認をし、走行することを意識していきます。

O、K

豊川高等学校 インターンシップ

- オルワンプロジェクト (All one project) 「探しに行くのは未来の自分」 -

6月12日(木)と13日(金)に豊川高等学校2年生の生徒3名がインターンシップで来社されました。生徒の皆さんは、12月からオリエンテーション、モチベーション講座、マナー講座、など多様な教育を受け、準備を進めてきました。さらに、3月には事前訪問があり、面接形式での顔合わせと課題説明を行いました。その後もチーム作り、社会人講話、事前課題学習へ取り組み、今回のインターンシップに臨まれました。



事前課題の発表を通じて、高校生の視点から運送業界を見つめる貴重な機会となりました。その後、「BtoB 運送業 (物流の歴史と世界と日本の物流、業界の将来とマイシン)」についてプレゼンを行い、業務内容やシステム、各種活動を見学していただきました。午後には、豊川営業所へ向かう際に10tと4tのトラックへ乗務し、現場の雰囲気を経験していただきました。また、冷凍倉庫や冷凍トラックの装備について説明を行い、実際に機器に触れながら理解を深めていただきました。



2日目は、本社にて事務所の見学を実施しました。配車や営業の業務内容に加え、女性事務員の仕事とその心構え、法令遵守のためのシステムや管理業務、さらには上司の役割についても紹介しました。各担当者の皆様には、お忙しい中、ご対応いただき誠にありがとうございました。

見学後のまとめでは、これまで考えたことがなかった運送業について、新たな視点をいただけたようで、過去からの積み重ねによって今の形になっていることを初めて認識し、イメージが変わったことなど業界への理解が深まり、明るい笑顔で感想を話してくれました。

この経験を通して、社会で働くことについて少しでも実感していただき、未来への糧となれば幸いです。そして数ある企業の中なら弊社を選んでくださった3名の生徒さんに、心より感謝申し上げます。



豊川・浜松営業所 AED 講習会



6月10日(火)に浜松営業所、6月19日(木)に豊川営業所にてAED講習会がそれぞれ行われました。各営業所にAEDを設置するにあたり、AEDの使用方法をアルソック様に講師としてお越しいただき、人形とデモ機を使用して、短時間ではありますがご教授いただきました。講習を受けた感想を、参加された方を代表して掲載いたします。

豊川営業所

デモ機を使用した胸骨圧迫を行ってみて、しっかりと垂直方向に力を加えないと正しく力が伝わらず、思った以上に力を込めないと不十分であると実感しました。ドラえもん「こんなこといいな～」の曲のリズムで行うといいそうです。本来は使用しない事がベストではありますが、いざという時には今回の事を思い出し行動していきます。



豊川営業所 係長 原 慎悟

実際に使用しないといけない場面で自分が正しく使用できるのか不安でした。心肺蘇生のやり方は、想像していたより体力を使い大変でした。救急車が到着するまで平均で約8分かかるそうです。その間に複数人で助け合って心肺蘇生を行う事になるため、周りとのコミュニケーションを取ることも大切だと感じました。今後万一使用する機会がある時には、率先して動いていきます。



豊川営業所 G. T

浜松営業所

人命に関わるAEDの使用方法を学べた事で、いざという時に使用できる環境が整った事は良かったです。過去に使用した事がありますが、今回導入したAEDは非常に扱いやすくなっていました。性別年齢関係なく、疾患は突然起こります。万一の時は、ためらわずに使用していきます。乗務員の皆さんも出入りする2階に設置していただきました。講習会のYouTube動画を使用し、ミーティングにて全員で共有していきます。浜松営業所 所長 川野勝也

AEDの使い方、心臓マッサージの方法は、音声ガイドのおかげで落ち着いて対応できました。人形相手でも、実際にやってみる事は良い事だと思いました。常日頃から協力・分担・声がけ等していないと、いざという時に動けないと思います。日々の業務から心掛け、健康管理をしっかりして元気に働きたいと改めて思いました。



浜松営業所 主任 鈴木たまみ



活力朝礼見学 ご来社



アクサ生命保険の皆様

6月25日(水)、アクサ生命保険株式会社様の3名がご来社され、弊社の活力朝礼を見学されました。見学の感想をいただきましたので、一部抜粋して掲載いたします。

本日は、貴重なお時間をありがとうございます。感動いたしました。朝礼の中に、仕事モードに切り替わる瞬間があり、そこには朗らかさや笑顔、温かみを感じました。こうした朝礼があるからこそ、訪問の際に皆さんが朗らかに笑顔で接してくださるのだろうと感じました。

支社長

活力朝礼とその名の通り活力が出て、笑顔が絶えない様子に感銘を受けました。弊社でも日々朝礼を行っております。御社のようにとはいきませんが、目指して行っていきたいと思います。

所長

皆様が笑顔で朝礼に取り組まれている姿を見て、今日一日笑顔を大切に営業に向かおうと思いました。今後においても、笑顔で頑張りたいと思います。ありがとうございました。

濱口様



本社 親睦会 バス旅行



6月28日(土)、本社親睦会をバス旅行により行いました。ご家族を含めた30名が参加しました。



本社親睦会としてのバス旅行は、久しぶりの行事でした。今回は、浜松のホテルランチビュッフェがメインで、前後にうなぎパイファクトリー工場見学、舘山寺オルゴール館の見学やロープウェイ等があり、バスでの移動時間は1時間程となりました。

近場ですが、意外と日頃行く機会が無い3ヶ所を巡ることができました。メインのランチビュッフェは、アクトタワー内レストランで、「アジアンフェア」のメニュー

で、ホテルの高級感を感じながら、色々な物を美味しくいただくことができました。

うなぎパイファクトリー、オルゴール館見学では、近場ながら見どころのある施設を楽しく見て回りました。今後も、皆様に楽しんで頂ける企画をお届けできるよう考えてまいります。

次回は秋にスポーツをテーマに企画中です。ご参加ください。親睦会 副会長 山田登希美



浜松営業所 定期健康診断 実施



6月21日(土)・28日(土)の2日間にかけて、浜松営業所にて健診バスによる令和7年度定期健康診断を実施いたしました。健診結果は到着次第、随時お渡しいたします。

本社・豊川営業所の皆様につきましては、7月19日(土)・26日(土)の2日間で健診バスによる定期健康診断を実施いたします。お忘れのないよう、必ず受診をお願いいたします。

新企画



Himawarigram



皆様、お疲れ様です。「突撃！マイシン社員インタビュー」に続く新たな企画として、写真に添えてSNS風の投稿コメントを掲載いたします。写真にまつわるモノやコトを取り上げ、エピソードと共に発信してまいります。

マイシン従業員による、今月の投稿をご紹介します。

最近、娘がディズニー大好きなので家族で日本最大級のディズニーストア『ディズニーストア フラッグシップ東京』へ♫♥たくさんのミニーちゃんとディズニープリンセス達に大興奮の母子👩👧💖*。とっても嬉しそうで楽しそうな娘を見て大満足♥今度はみんなでディズニーランド！🐻🏰👧

豊川営業所 T. M

